

グローバル・キャリア教育によるキャリアサポート

緑の字は全学科目

紫の字は学部科目

黒の字は学科科目

◎は必修科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
関心のある 専門分野の追究	Global Studies: Culture and Society A ナショナリズム論 国際関係論 比較文化論 多文化とエスニシティ 都市経営論 NPO・NGO 論 ②	国際協力論 ① 国際紛争論 文化交流論 国際労働力移動論 Global Studies: Global Issues Global Studies: Culture and Society B 中国経済論	国際文化演習 I 国際文化演習 II グローバルビジネス論※ メディア文化論※ 社会起業論※ ※他学科科目	国際文化演習 III 国際文化演習 IV 卒業論文
知識・思考力の深化	イスラーム概論 日本文化史	東南アジアの文化と社会A 東南アジアの文化と社会B 西欧近現代史 西欧・北米の歴史 ドイツの思想と社会 韓国社会文化論 東南アジアの歴史	EU論 古代ギリシア・ローマ文化と社会	
実践力養成	企画立案演習 A 企画立案演習 B ③ 地域連携演習 A ④ 文章表現技法 デイバート技法 会計学 フィールドワークの手法 ファシリテーション技法	自主課題演習 A ⑤ 地域連携演習 B	自主課題演習 B	
基礎力養成 (全学共通・学部共通の科目)	◎文化芸術体験演習 ◎学芸の基礎 ◎国際文化概論 ⑥ ◎国際文化基礎論 ◎情報リテラシー基礎	グローバル・キャリア・デザイン概論 ⑦		
	現代の国際社会 法と社会 社会学概論 情報社会論 哲学 歴史学 文化人類学 日本文化論 統計学基礎 エコロジカルデザイン ユニバーサル/インクルーシブデザイン概論 映像メディア論	憲法 情報リテラシー応用A 情報リテラシー応用B プレゼンテーション技法 文化政策と法	文化政策概論 非営利セクターの経営 多文化共生論 市民社会論 社会思想史	
外国語	英語コミュニケーション I A 英語コミュニケーション I B 英語コミュニケーション II A 英語コミュニケーション II B	英語コミュニケーション III A 英語コミュニケーション III B 英語コミュニケーション IV A 英語コミュニケーション IV B	英語上級 会議英語 ⑧ ビジネス英語 I ビジネス英語 II	

備考	国際社会、ビジネス界で通用する語学力、基礎知識やリテラシー能力、応用実践力を備え、さらに国際社会を見据える多様な価値観を身につけていくようになっています。
-----------	---

グローバル・キャリア教育によるキャリアサポート・ピックアップ授業概略

①〔国際協力論〕

グローバル社会には、貧困、差別、紛争といった多くの課題があり、これらの課題は複雑な様相を呈しています。課題をかかえた多くの国をどのように支援し、発展に導くのか、その上で発生する様々な問題や葛藤をどのように解決するかを考えていく科目です。地球上の相互扶助システムをはたしてどのように確立していくのか、考えていきます。

②〔NPO・NGO論〕

人々の幸せ、社会の正義は、これまで国家が考え、責任を果たすことだと考えられてきました。しかし、20世紀後半から、市民の自発的な発言や活動が社会に大きな影響を与えています。公益のために市民がつながる組織をNPO、時にはNGOと呼ぶようになりました。NPOやNGOは国家に代わりどのような役割を果たすことができるのか、また課題は何なのかを学んでいきます。

③〔企画立案演習B〕

多文化共生、地域の課題解決などの領域を中心に、政策策定やプロジェクトの企画、立案のプロセス、合意形成や情報発信の手法を学び、卒業後に社会で活躍するためのキャリア形成につながる実践的な知識やスキルが身につく演習です。

④〔地域連携演習A〕

まずは地域の活動に飛び込んで、頭と体を動かしながら、地域の課題について話し合い、問題解決の活動を体験します。頭だけで考えがちな社会課題を、人間関係や社会空間の中で実践的に学ぶ場です。

⑤〔自主課題演習A〕

自分が実践を通して学んでみたい活動を科目として履修できます。たとえば、NPO、市民団体での長期ボランティアでもいいですし、研究のための長期フィールドワークも可能です。海外での活動になると、休学手続きが必要になりますが、こうした活動を希望する学生も徐々に増えています。

⑥〔国際文化概論〕

国際文化とは何か。言語と文化、地域と文化の関係とはどのようなものか。文化と文化の関係から生じる様々な変化・軋轢・発展は人間にどのような影響を与えるのか。こうした国際文化の多様な局面について、学科の教員が交代で講義をして伝えていきます。また留学、インターンシップ、ボランティアを体験した多くの先輩たちの体験談、就職にかかわる準備と学びなど、学科での4年間の学びのイメージをこの科目では展望します。

⑦〔グローバル・キャリア・デザイン概論〕

グローバル人材としてのキャリア・デザインを設計するための科目です。「グローバル人材」とは、グローバル社会で積極的に挑戦し、世界で活躍できる人材のことです。そのために必要なことは何か、どうやって実現するのか、いつまでに何を準備すればいいのかを、経験者の豊富な事例をもとに具体的に学び、将来のキャリアを学生時代から構築するためのサポートをします。

⑧〔英語上級・会議英語〕

グローバル社会では、英語が実質的な公用語として使われる場が増えています。そのためには、英語力だけでなく、会議マナーやルール、習慣をよく知り、より実践的な英語を身に付ける必要があります。自分の意図を相手にしっかり伝え、しっかりと調整していく実力がグローバル社会で通用するのです。